



『地元根付いて45年』

今回は、北広島市で操業されている ダウ化工株式会社 札幌工場様 を紹介させていただきます。

1969年4月の操業開始から45年、押し出し発泡ポリスチレンフォーム保温材『スタイロフォーム』を製造しています。この『スタイロフォーム』は住宅用の断熱材として使用されたりしているのですが、ご存知の方も多いかもかもしれません。また、軽く強い性質を利用して 土の代わり として道路や滑走路の下に敷き詰めて使用されるほか、屋上の防水・緑化に使用されるなど、幅広い用途で使用されており、押し出し発泡ポリスチレンフォームの国内トップシェアの企業となっています。2004年3月に「ISO9001」を認証取得。10年ほど前から全製品をノンフロン化して、環境にも配慮されている企業でもあります。

今年の9月には「次世代を担う子ども達に科学・化学への関心を高めて欲しい（教育向上）」という事で、北広島市内の中学校へ理科教材を寄贈され、地元にも大きく貢献されています。

最近の電気料金・原材料の高騰もある中で、一生懸命活動されており、皆様にも是非知って頂きたい企業です。

◀ 営業第2G : 柴田 ▶



『科学を楽しんで来ました』

今年も北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）で、青少年のための科学の祭典千歳大会2014年に参加させて頂きました。

当社は2012年の第7回大会からで、今回が3回目となります。過去2回は、手回し発電で電球をつける。手が痛くなってもなかなか電球に電気が付かない事で、子供たちに「家ではもちろん外出先でも電気を大切にしましょう」とお話ししました。

今回は、私くしのお客様の村上進学塾様と一緒に『錯視の世界を楽しもう』を題材に、総勢11名で参加をして来ました。村上進学塾様からは、職員と大学生講師の方々がたくさん参加頂き、とても若さあふれる華やいだブースとなりました。

錯視とは、1枚の絵の中に文字や動物等が隠れていたり浮き上がったり皆さんも体験があると思いますが、その絵をキーワードにして工作やクイズしました。このアイディアは、村上代表の奥様が学生時代にお世話になった大学教授が研究を進めているテーマで教授からご了解頂き、実際に教授が作られた錯視のデザイン画をベンハムゴマで回すとどうなるか？子供たちに体験してもらいました。

午前10時から開始と終わりの午後4時近くまでたくさんの方々に会場に来て頂き、大盛況で終わることが出来ました。特に村上進学塾様では、塾の中で塾生にこま作りをしてもらい当日どうすればたくさんの方々にスムーズにお見せ出来るかシミュレーションをして当日を迎えたとの事です。その中でも学生講師の方々が子供目線で心を離さなかったのが盛り上がり一番の要因と考えられます。休日に本当に心地の良い汗をかかせてもらい感謝致します。



皆で記念撮影



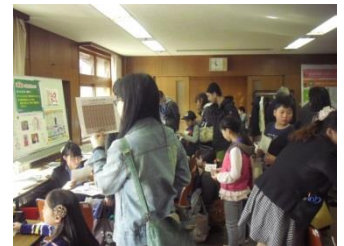
ベンハムのコま工作セットです。



全員で準備中。



開始直後の様子です。



お昼でも賑わいは止まりません。

来年は 記念の第10回大会で、日程も2015年11月8日（日）で予定しているとの事です。参加にご興味ある方は、是非当社の営業までお声をお願い致します。

◀ EYES : 斉藤 ▶

『エコで健康的な自転車！ 頑張る 街の老舗自転車屋さん！』

今回は自転車・バイク・除雪機を販売・修理している「有限会社堀自転車商会」様取材してきました。創業は昭和33年4月で平成2年3月に有限会社となり、今年で57年目を迎えます。代表取締役は2代目 堀 誠様になります。奥さんの美智子さんと長男の尚行さん(取締役)の家族3人で経営されています。雪解けから自動車・オートバイが動き出し、今時期は除雪機のシーズンを迎えております。HONDA、YAMAHA等のメーカーを中心に展開しています。



今回は、堀社長様との会話の中でいくつか質問をさせていただきました。

Q1 : 現在、自転車等の販売状況は？

A1 「少しずつ右肩下がりの状況です。以前は自転車の分解掃除等、修理での作業が多かったのですが、現在は低価格により使い捨ての時代になっています。部品を交換するよりも新品を購入した方が安く手に入る事が背景にあると思います。以前は3万~5万ぐらいの価格販売だったのが、現在は1万前後で販売されているのが現状となっています。それでも最近では、健康ブームによって高価格なロードバイクを購入するお客様が例年増加しています。また、若い方の車やバイク離れが増加しているため、通勤するのに自転車を利用する人達も少なくありません。燃料等の単価が高騰して不安定な状態が要因にあげられると思います。」



Q2 今までで、大変だった事は？

A2 「自転車等の修理が減少し始めた頃がとても厳しかったです。販売だけで利益を取る事が出来ないのが正直な気持ちです。以前は千歳市に20店舗以上もあった自転車屋さんも今は、7店舗にまで減少してしまった事はとても寂しい事です。また、冬の季節は夏の時に比べて物品がそんなに動かないためつらい時期になります。」

Q3 今後の展望としては？

A3 「将来は、自社ビルを建てて新築したい気持ちはありますね。」

Q4 最後に一言！

A4 「自転車・バイク・除雪機に関する事で御不明な点や聞いてみたい事がありましたら、御気軽に店舗の方に足を運んで下さい。御電話でも結構です。今後ともよろしくお願い致します。」



〒066-0063 千歳市幸町6丁目14-5

有限会社 堀自転車商会

TEL 0123-23-2787 FAX 0123-23-2785

《 営業第1G : 佐藤 》

地域元気支援

『千歳ミニ・バレーボール協会様』へ 寄付金贈呈



昭和56年から弊社で販売するミニ・バレーボールを長年にわたりご使用いただいている同協会へ、昨年に引き続き感謝をこめて贈呈しました。

ミニ・バレーボールは皆さんご存知のバレーボールを4人制としてボールを白黒のビーチボールに置き換えて行う手軽なスポーツで、協会のモットー「だれでも」「いつでも」「どこでも」のキャッチフレーズどおり、大勢の市民の皆さんに楽しんでいただいています。

皆さんの職場のコミュニティーづくりにも活用してみたいかがでしょうか。

『Kamino Presentation Fair 2014』

11月11日(火) ホテルグランテラスにて、前号でご案内しておりました展示会を開催しました。晴天にも恵まれ、163社264名という多くのお客様にご来場いただき、誠にありがとうございました。

今回も『百聞は一見にしかず』という事で、まず体感していただき、お客様にあったご提案をしたいと考え、開催しましたが、いかがでしたでしょうか。今回の展示会についてのご感想や、今後のご要望などがございましたら、ぜひお聞かせください。

最新の『オルフィス』は
プリントから製本まで
全自動でできるのです



『凍眠』のブースでは
お客様の食材で、急速冷凍を
体感していただきました

ありがとうございました

《 (株)カミノ 年末年始 休業日のご案内 》

平成25年12月30日(火)~平成26年1月4日(日)

発行元 : (株) カミノ

TEL : 0123-23-4255 / FAX : 0123-24-1381

E-mail : kamino@kamino.co.jp

ホームページ : <http://kamino.co.jp/>

(カミノトピックスのバックナンバーもご覧いただけます)